

脳卒中急性期の上肢麻痺に対して集中的反復練習を行った患者さんの 診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんお一人お一人から直接同意を得るのではなく、研究内容を情報公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせ等がありましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究概要および目的】

脳卒中後の上肢麻痺に対して、集中的な反復練習が有効な治療方法の一つとされています。これは、麻痺側上肢の集中的な練習により、日常生活での麻痺側上肢の使用を促し機能改善を図る治療方法です。脳卒中慢性期での治療効果はすでに確立しています。また、脳卒中急性期においても、訓練時間などを調整した方法で治療効果が報告されています。

当院では、医学的な適応がある患者さんには急性期より集中的反復練習を実施することがあります。本研究では、脳卒中急性期での集中的反復練習において、麻痺側上肢の機能改善や、使用頻度の改善のための最善の方法を検討するものです。

この調査研究は保険診療内で行うものであり、特定の企業・団体等からの資金や機器の提供は受けておりません。

【対象となる患者さん】

2017年4月1日より2020年2月の期間に脳卒中の急性期治療の目的で入院されて、入院中に修正CI療法を行った方が対象です。

【研究機関および研究責任者】

<研究機関>：北播磨総合医療センター

<研究責任者>：リハビリテーション室 山本勝仁

【個人情報の保護および研究成果の公表について】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を匿名化いたしますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会などで発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含ま

れません。

【研究へのデータ使用の取り止め（不参加）について】

この研究にデータが使用されることについて、取り止めに希望される場合には、下記【問い合わせ窓口】の担当者までご連絡ください。なお、取り止めに希望された場合でも何ら不利益を受けることはありません。

【問い合わせ窓口】

この研究の対象となる可能性がある方で、この研究に関するお問い合わせは、以下の担当者にお尋ねください。

【担当者】

氏名：山本勝仁（北播磨総合医療センター／リハビリテーション室）

電話番号：0794-88-8800（受付：平日 9：00～16：00）